

柔道部

部長 菅波 盛雄

監督 廣瀬 伸良

コーチ 飯嶋 正博

学外コーチ 根本 勇作, 田村 昌大, 小川 航一, 小畑 直之

1. はじめに

2010年は従来とは違った様々な試みを実行し、新しい柔道部のあり方を模索する年とした。その一つに学外コーチなどのスタッフの充実があげられる。具体的には、小川航一コーチに怪我等の応急処置や治療をお願いすることで、怪我等によって練習を休む部員が減少した。これはそのまま、競技成績に繋がる好結果をもたらした。また、博士前期課程に在籍する小畑直之のストレングス・トレーニングコーチの存在も2010年度の好成績に大いに貢献していた。やはり、専門家による指導やプログラムの組み方によって、部員のトレーニングに関する意識が大いに改善された。ウェイトトレーニングによって改善された身体は怪我にも強く、そのまま練習の見学者の減少をもたらした。

さて、本学柔道部が加盟する東京学生および全日本学生柔道連盟加盟の多くは伝統ある強豪校が犇き、これら強豪校と対峙しなければならない。体育・スポーツ系の大学としての矜持が無様な敗退だけは避けなければならない。春の団体戦は、東京、全日本ともに4対2でそれぞれ國學院大、近畿大に敗退を喫した。しかし、秋の体重別団体では近畿大に代表戦で競り勝ち、その後九州共立大に7対0と完勝、3回戦の筑波大戦こそ敗退を喫したがベスト16入りを果たすことができた。

部員一丸となつての闘いは、来年度に繋がる好成績をもたらした。一人一人がすべてに意欲的に取り組み、目標を達成するまで努力を続けることができる人に育って欲しい。

2. 目標の設定

春の団体戦、秋の個人戦ともに東京予選がある。そのほかに千葉県学生大会も春と秋にそれぞれ団体および個人が開催されている。専門課程のある本学だが、部員数などの

規模では他の体育系大学との間に差がある。また、近年大量に部員を確保して強化に参入してきた大学などその数は枚挙にいとまがない。先にも述べたとおり専門課程を有する本学は、全ての大会に全力で臨まざるを得ない。しかし、より多くの部員に大会参加の機会を生かしてもらいたいとの指導方針で学内予選等を行い、公平な選考を行っている。部員も学内の厳しい選抜を勝ち抜いて部の代表として堂々と試合をして頂きたい。

部の目標は東京学生柔道優勝大会においてベスト8を狙い、次いで全日本学生柔道優勝大会でベスト16に復帰することである。

部員は2011年3月に3名の卒業生を送り出すとともに4月には6名の新生を迎えることができた。僅かに3名の増員ではあるが、これを地道に繰り返して部員数を確保してゆきたい。そこで選手の座を巡っての熾烈な競争が部のレベルアップに繋がることであろう。部員一人一人の意欲とチャレンジ精神に期待したい。

3. 部員の育成方針

柔道部の指導方針は、創始者である嘉納治五郎の柔道精神を具現化し文武両道の指導者育成にある。そのためには柔道に関する知識の獲得、現行の競技化の方向性について考察し、強化に関する方策および競技力向上についての科学的分析とその知見の応用など広い分野での勉強が求められる。そしてこれらと並行して自身の競技力の向上も図り、斯界に於いて有為な指導者となることを目的とする。

4. 今後の課題

本学が置かれている状況は、部員数の確保などにより少しずつ改善している。しかし、対人競技としては決して恵

まれているものではない。より多くの稽古相手がいれば、それだけ効果的な稽古が可能であり、技術・体力の向上も図れる。

我々は学生の柔道部であるので、可能なこと不可能なことをわきまえなければならぬ。部員数の確保も入試を突破してきて頂きたいし、本学柔道部に入部したからには文武両道を目指して柔道と勉学に全力を傾注して頂きたい。練習の相手は自ら求めて行くものであり、困難な状況下で捻出する機会を最大限生かすという事を念頭に置いて稽古に励んで頂きたい。そのためにも、普段からのトレーニングや自己の試合の分析、そして本学で学ぶスポーツ科学関連領域の内容を活用して欲しい。部としては、長期休暇中の強化合宿および他大学の出稽古の受け入れおよび近隣の強豪校への出稽古などを予定している。なお、千葉県警察へは定期的に出稽古をお願いしており強化に協力して頂いている。

2011年度は下記の団体試合での上位入賞および個人戦である全日本学生柔道体重別別選手権大会へ全階級出場を目指したい。

5. 2011年度の大会情報

- (1) 平成23年度東京学生柔道優勝大会（男子60回 女子22回）
於 日本武道館 平成23年5月29日（日）
- (2) 平成23年度全日本学生柔道優勝大会（男子60回 女子20回）
於 日本武道館 平成22年6月24日（土）～26（日）
- (3) 平成23年度東京学生柔道体重別選手権大会（男子30回 女子27回）
於 日本武道館 平成22年9月4日（日）
- (4) 平成23年度全日本学生柔道体重別選手権大会（男子30回 女子27回）
於 日本武道館 平成22年10月8日（土）～9（日）

そのほかにも、千葉県学生柔道大会や全日本学生柔道体重別団体優勝大会などがある。これらの大会での上位入賞を目指す。